

# History of Hitoshi Ikeya

~2020



誕生日

06/26 蟹座

好きな食べ物：

餃子(浜松餃子)・卵焼き





こんにちは！さわだスポーツクラブ編集部です。さわだスポーツクラブのことを少しでも知ってほしい！そのためにはどんな人間が指導に当たっているのかを知ってもらうことが大切なのではないか、と考えました！ぜひこの冊子を通して、少しでもさわだスポーツクラブを知っていただければと思います。この冊子では池谷仁志へのインタビュー内容を掲載しています！ぜひお楽しみください。

**趣味を教えてください。また休みの日は何をして過ごしていますか？**

今は、インドアです。家で、ゆったりテレビをみたり、映画みたりが多いです。格闘技、特にプロレスやボクシングを観るのは昔から好きですね。

**今、あなたが最もやりたいことやほしいものを教えてください。またその理由も教えてください。**

〇〇に会いたいです。近くにいないので、なかなか会えません。

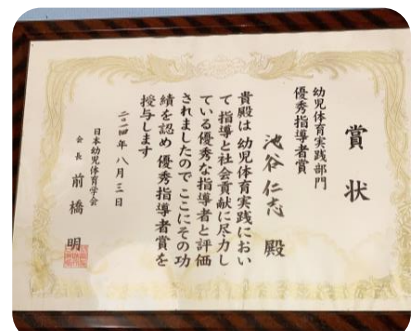
〇〇は、さあ誰でしょう？



井上尚弥  
対 ドネア  
さいたまスーパーアリーナ

**あなたの「実は〇〇なんだよね」を教えてください。またそれに伴うエピソードも教えてください。**

2014年に、日本幼児体育学会より幼児体育実践部門優秀指導者賞をいただきました。実は、初代の受賞者だったんです。



## 出身地と生まれたときのエピソードが何かあれば教えてください。

帰省出産で静岡県浜松で生まれました。我ながら、けっこう可愛い赤ちゃんだったんですよ。小学校5年生まで練馬区大泉育ちです。



## 幼少期の思い出やエピソードを教えてください。

昔々の幼少期ですので、周囲にはキャベツ畑が広がっていて、収穫されたあとの畑でよく遊んでいました。とにかく、恥ずかしがりやの人見知りな子でしたね。

一生に一度のテレビ出演も…



## 児童期（小学校時代）の思い出やエピソードを教えてください。

野球が大好きで、新聞のスポーツ欄をきりめいたり、ノートに貼ってコメントを書いたりしていた記憶があります。小3の時に始めて野球チームに入団、初ユニフォームを着た時は嬉しかったなあ。確か、背番号36(覚えているもんですね。)小5の夏に引っ越しと転校を経験、都民から跳んで埼玉県民へ。

## 中学校時代の思い出やエピソードを教えてください。

野球部に所属して3年間がんばりました、最後は、エースでキャプテンだったかな(ある強豪校からお誘いがあったような)…自然、チョコレートはたくさんいただきました。一番のモチ期はこの頃かな。中3の夏過ぎに、2回目の引っ越し、卒業まで半年だったので、2駅の電車通学を経験しました。

勝ったと思っていたけど、写真判定!!負けてた～

この写真は、卒業アルバムにも載っていたな～



## 高校時代の思い出やエピソードを教えてください。

高校時代は、雨の日も風の日も自転車通学でした。あんなに好きだった野球なのに、野球部のない高校を選んだあの頃の自分は何を考えていたのでしょうか？ 3年間、サッカー部に所属、この判断が後の人生を決めたんだろうと思います。



## 今までの人生の中で最も努力したことを教えてください。

そんなに言うほど、努力っていう努力はしていないかな、日々頑張ってきたとは思いますが。

## 照れるかもしれませんが、今までの人生の中で自慢や、誇りに思っていることを教えてください。

良い家族に巡り合えたことが一番ですね。自慢できる家族です。後は、始めたことを中途半端でやめずに続けてきたことでしょうか。さわだSCの歴史を見続けてきていることも、その一つかな。

## 大学時代の思い出やエピソードを教えてください。

高校の体育の先生を夢見て、日本体育大学へ、実技の先生方は、オリンピック選手やテレビでみた人がたくさんいました。所属は、サッカー部、初めて家からででの寮生活。とはいえ、できたの寮だったので、1年目は、自分たち新生生だけでしたが…一歩外にでると、「ハイ・イイエ・どうもスイマセン」の厳しい上下関係、人生で一番きつい下級生時代でした。五厘刈りの坊主頭が懐かしいです。

スキー場や渋谷の八公前など、色々なところで、エッサツサしたな～。(エッサツサって知ってますか?)

お手伝いで大学近くの少年サッカーチームのコーチをさせてもらった時に、低学年の子がコーチから、ポジションを割り当てられて、その場所にいることを要求されている姿を目にしていました。ボールが近くにきているのに、ポジションを外れると叱られるから動かない…それは違うだろ、蹴りたかったらいきなよ。心の中で叫んでいたことを、今でも思い出します。これも、今の指導の原点かもしれません。



## 運動指導・幼児体育の先生を目指したきっかけを教えてください。

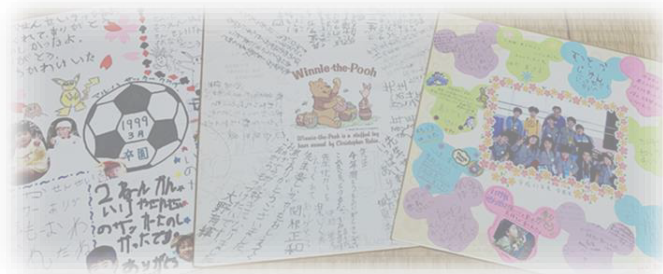
野球を続けていたら、たぶん選手を目指していたと思います。遅れて始めたサッカーは、当然上手だったわけではなく、選手より指導者が目標になったような気がします。あとは、高校に入ったときに会った日本体育大学出身の若い体育の先生がかっこよく見えたからかもしれません。

高校の体育教師を目指していました。教育実習、非常勤講師で高校生と関わった時に挨拶しても返事してくれなかったり、目が合わなかったりして、何かピンとこない感じをしていました。そんな時、なかなか採用試験を通過できず、就職浪人をしていたときに、アルバイトでさわだSCに入りました。初めて〇〇幼稚園に行ったときに年中さんの男の子に、「おはよう-誰?何しに来たの?」言われた瞬間が、幼児体育との出会いでした。気がつくやうに、夢の高校の体育先生はどこかにいってしまい、幼児体育の世界にどっぷりはまってしまいました。



## さわだスポーツクラブに入社を決めた理由を教えてください。

高校の体育教師を目指していましたが、採用試験に受かることが出来ず、就職浪人していたときに、求人情報誌の中で目に留まったのがきっかけです。子どもなら自分でもサッカー教えられるかな、甘く思ったのかもしれません。あとは、当時の事務所の住所が、生まれてから小5まで暮らしていたところと近くて縁を感じたのかもしれません。記憶を頼りに原付バイクで面接に行ったなあ。



## 運動指導をしていく上で大切にしていることを教えてください。

教えすぎないこと。  
子どもたちとやりとりしながら、答えをみつけてもらえるような指導をすることです。あとは、いつも、なぜ?どうして?を考えながら子どもたちと関わることです。



## さわだスポーツクラブの良いと思うところ、逆にこれはキツイ…と思うことを教えてください。

自分の考える理想の幼児体育が表現できる場所でしょうか。結果だけを求めるのではなく、経過に目を向けて理論に基づいた指導をしていく、そんなところが良いところだと思います。

今は、スタッフ数も増えてきましたが、入社当時は人数も少なく、一人で何役もこなしながら指導もしていたので、きつかったのかもしれません。でも、翌日に指導園に行くとそんなこと忘れて楽しかったことの方が多かったですが。

## 運動指導をする中で、嬉しかったエピソードを教えてください。

多すぎて一つに絞れませんが、やっぱり子どもたちの笑顔を見たときだと思います。たくさんの思い出をもらっています。



さわだスポーツクラブ  
ABCプログラム





積み重ねてきたことを形に残していきたいと考えて、書籍づくりに参加したり、SNS発信をしたりもしています。

### これからの目標や自分の未来像、実現したいことを教えてください。

長く関わってきた幼児体育の大切さを広めるために、子どもたちだけではなく、大人向けに発信するようなこともしていきたいです。子どもたちと一緒に活動もやっぱり続けたいですが…



### 最後に子どもたち、保護者の皆様にメッセージをお願いします。

失敗するから成功する。怖いけど難しそうだけど、「もう一回やってみようかな〜。」の気持ちで色々なことを試してみたいと思います。体を動かすことって楽しいよ、友だちと一緒にするともっと楽しいかもしれないね。

お子さんと近くで関われる時間は、以外と短いものです。今を大切に、子どもたちの成長のための応援を是非してあげてください。私たちもお力になります。

池谷仁志へインタビューを実施しました！

出生から今までの話を楽しく語ってくれました。学生時代もばっちりスポーツに打ち込み、今でもスポーツが大好きだということが伝わってきました。子どもたち、保護者の皆様に喜んでいただけるよう、今後一生懸命努力して、成長してもらいたいと思います。

少しでも池谷仁志の人柄が伝われば幸いです。今後ともさわだスポーツクラブを宜しくお願い致します！



 **SAWADA S.C.**  
SINCE 1975

さわだスポーツクラブ 指導研究開発部長  
日本幼児体育学会 理事 資格認定委員長

イケヤヒトシ

**池谷仁志**

日本体育大学 体育学部 体育学科 卒

乳幼児からの体育指導(0~12歳)  
体操・サッカー指導  
研修講師・運動あそびアドバイザー  
親子体操指導  
講演  
書籍・SNS発信

どうぞ、よろしくお  
ねがいます。

